

PGA 女性分科会第 3 期活動報告

「女性ゴルファー実態調査」報告書

2021 年 11 月

公益社団法人日本プロゴルフ協会
経営戦略委員会

【調査の目的】

PGA 経営戦略委員会女性分科会第三期メンバーによる「女性ゴルファーから見たゴルフ産業の課題」についての意見が、果たして「女性ゴルファーを代表する声」なのかどうかを検証するために本調査を実施した。但し調査結果が分科会メンバーの意見と異なっていたとしても、それに対して「どちらが正しい、間違っている」と断じるのではなく、何故そのような（意見の）乖離が生じるのかを可能な限り客観的に分析を行い、この先のゴルフ業界再活性化のための基礎データとして活用できるようにする。

【女性分科会で出た主な意見（抜粋）】

- 自分の周りでは、職場でゴルフをしていることを内緒にしている女性が多い
- ゴルフを始める時、何を着て行って良いのか分からなかった。またゴルフに使えるような普段着（ポロシャツ）を持っていなかった
- キャディバッグを宅配便で送ることが多いが、宅配代金が高いのがネック。とは言えキャディバッグを持参して電車に乗るのも（平日は通勤ラッシュと重なるので）辛い
- ゴルフ場の女性向けのサービスとして「昼食時にデザート付けます」みたいなものがあるが、あれは的外れ。女性はゴルフプレー中に必ずしもデザートを食べたい訳じゃないし、「女性=スイーツ好き=じゃあデザート付けよう」的な安易な発想が透けて見える
- あるゴルフ場のドライバーは電力を節約するためか「ターボ」にスイッチが入らないよう細工されている。髪の長い女性にとって乾かすのが大変で、そうしたところへの配慮が感じられないことが多い
- 女性はラウンド後のお風呂に関して、特に男性と行動を共にする場合少なからずプレッシャーがある（時間がかかるという点において）
- 自分自身ゴルフ練習場に行くと、周りの男性ゴルファーの視線を感じることがある。時には打席後ろで腕組してじっと見ているおじさんも……
- 何故女性用のクラブというと「ピンク」や「紫」を基調としたカラーで、蝶々などのデコレーションが付いているのか。女性の好みを理解していると思えないものが多いのも事実
- ゴルフクラブに関しては「ちゃんと作って欲しい」というのが要望。本当にLシャフトやAシャフトが女性に合うのか、軽いだけが女性クラブなのか。女性ゴルファーに向き合って「ちゃんと」作って欲しいと思う。「こんなもんでいいだろう」というものが多いのではないのか
- 何回か（何校か）スクールを受けてみて思うことは、教え方が本当にバラバラ。先生（スクール）が変わると、それまでの教え方を一旦「バラされる」ことが多い
- ゴルフスクールの受け手である生徒は「吸収力（スキル）」も違うはずだが、それに合わせようという意思を感じることは少ないように感じる
- とかくスクールに関しては、受ける側と教える側の「目的意識のミスマッチ」が多いよ

うに感じる。特に女性の場合、必ずしも「上手になりたい」ことがゴルフスクールに通う真の目的ではないように感じる。例えばゴルフ友達が欲しいとか、彼氏が欲しいとか、端的に言うと「ゴルフがある生活をエンジョイしたい」がためにスクールに通っている面があるのだと思う。それに対してスクールやインストラクターは「ひたすら技術を教える」的なミスマッチがあるように思う

【調査手法】

インターネット消費者モニター調査 (楽天インサイトの「ゴルフスペシャルモニター」利用)

【本調査対象人数】

500 名

【割付】

- 性別：女性のみ
- 年代：20 歳代後半 (26 歳) から 40 歳前半 (44 歳) まで。なおこれら年代区分別の割付は行わない (設定した年齢内での無作為抽出)

【本調査対象者】

「女性ライトゴルファー」を今回の本調査の対象とする。具体的には以下の条件に全て当てはまるモニターとする

- 日常的な趣味としてゴルフを楽しんでいる (経験年数は不問)
- 年間の平均的なゴルフ場ラウンド回数は 10 回以下

【調査結果サマリー】

結論から言うと、今回の調査結果は必ずしも女性分科会メンバーから出た（ゴルフ産業における女性ゴルファー活性化を実現するための「課題」についての）意見と一致するものではなかった。その要因であるが、今回の調査対象者が「女性ライトゴルファー」、即ち「それほどゴルフをやり込んでいない女性」であったことであり、「ゴルフに対する取り組み姿勢の違い」が差異の主な要因ではないかと考えられる。

だからと言って「女性分科会メンバーの意見が間違っていて、今回の調査結果が正しい（またはその逆）」というものでもない。今回の第3期女性分科会メンバーから上がった意見と今回の調査結果の「差異」から見えてくるものは「女性ゴルファーの多様化が進んでいること」である。更に言えばそれ（多様化が進んでいること）に対し「女性ゴルファーを一括りにして」産業振興策を論じているゴルフ産業側の「硬直性」を炙り出している、とも見ることができるのではないだろうか。

女性分科会から上がった意見と今回の調査結果を今後の日本のゴルフ産業再活性化に向けた基礎データとして活用頂きたいが、中には「業界側ではどうにもならない」ものもある。例えば冒頭の設問「職場でゴルフをしていることを明かしていない女性」が、この先職場で堂々と「ゴルフをしています宣言」を出せるように業界ができるか？と言われたら現実的には難しいであろう。それは女性自身の性格であったり職場環境の問題であったりするからである。しかしながら今回の結果の多くは産業側の努力で実施可能なものが殆どである。例えば、

- 初心者にとって「訪れやすい」ゴルフ練習場の環境づくり
- （自家用車を持っていない女性ゴルファーに対する）宅配代金軽減サービスの導入。ゴルフクラブ購入時に年数回の宅配代金と宅配ケースが付いてくる販売方法、レンタカーとレンタルクラブがセットになったサービスをレンタカー業界と共同で実施する、など
- ゴルフスクールにおける「ルール・マナー講座」の標準化検討

などである。図らずも新型コロナウイルス感染拡大により新規ゴルファーは増加しており、以前と比べて女性の構成比が高いという調査結果も出ている。「女性ゴルファー」を一括りにするのではなく、ライフスタイルなどに応じて細分化を行い、夫々に対して具体的な活性化策を講じることが必要であるということを、今回の調査結果は指示していると言える。

【設問一覧】

質問番号	設問文
SC1	あなたが日常的な趣味としているスポーツ、アクティビティをお答えください。(いくつでも)
SC2	あなたのゴルフ場での年間平均プレー回数をお聞かせください。
SC3	あなたのゴルフのこの一年間の平均スコア(18ホール)をお聞かせください。
SC4	あなたの年齢をお聞かせください。
SC5	あなたは現在仕事をしていますか。
Q1	あなたは、ゴルフをしていることを勤務先で明かしていますか。以下の選択肢の中から最も近いものをお選びください。
Q2	前問にて「Q1 回答(文)」と回答した方にお尋ねします。明かさな理由をお聞かせください。(いくつでも)
Q3.1	ゴルフ場でのプレー、ゴルフ練習場での練習、女性向けのゴルフ用品に対するあなたの考えをお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う(とても当てはまる)」「どちらかと言えばそう思う(どちらかという当てはまる)」「あまりそう思わない(あまり当てはまらない)」「全くそう思わない(全く当てはまらない)」「のいずれかを選択してください。 1.ゴルフを始める時、ゴルフウェアを持っていなかった
Q3.2	ゴルフ場でのプレー、ゴルフ練習場での練習、女性向けのゴルフ用品に対するあなたの考えをお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う(とても当てはまる)」「どちらかと言えばそう思う(どちらかという当てはまる)」「あまりそう思わない(あまり当てはまらない)」「全くそう思わない(全く当てはまらない)」「のいずれかを選択してください。 2.ゴルフを始める時、ゴルフウェアどころかゴルフに使えるような服(ボロシャツなど)も持っていなかった
Q3.3	ゴルフ場でのプレー、ゴルフ練習場での練習、女性向けのゴルフ用品に対するあなたの考えをお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う(とても当てはまる)」「どちらかと言えばそう思う(どちらかという当てはまる)」「あまりそう思わない(あまり当てはまらない)」「全くそう思わない(全く当てはまらない)」「のいずれかを選択してください。 3.ゴルフ場でプレーをした際に、他の組の男性ゴルファーから嫌な言葉を言われたり嫌な態度を取られた経験がある
Q3.4	ゴルフ場でのプレー、ゴルフ練習場での練習、女性向けのゴルフ用品に対するあなたの考えをお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う(とても当てはまる)」「どちらかと言えばそう思う(どちらかという当てはまる)」「あまりそう思わない(あまり当てはまらない)」「全くそう思わない(全く当てはまらない)」「のいずれかを選択してください。 4.ゴルフクラブの宅配代金は、プレー代金と比較して割高だと思う
Q3.5	ゴルフ場でのプレー、ゴルフ練習場での練習、女性向けのゴルフ用品に対するあなたの考えをお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う(とても当てはまる)」「どちらかと言えばそう思う(どちらかという当てはまる)」「あまりそう思わない(あまり当てはまらない)」「全くそう思わない(全く当てはまらない)」「のいずれかを選択してください。 5.女性向けのゴルフ用品はピンクなどバステル系のものが多く思う
Q3.6	ゴルフ場でのプレー、ゴルフ練習場での練習、女性向けのゴルフ用品に対するあなたの考えをお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う(とても当てはまる)」「どちらかと言えばそう思う(どちらかという当てはまる)」「あまりそう思わない(あまり当てはまらない)」「全くそう思わない(全く当てはまらない)」「のいずれかを選択してください。 6.ピンクなどバステル系のゴルフ用品は自分の趣味に合わない
Q3.7	ゴルフ場でのプレー、ゴルフ練習場での練習、女性向けのゴルフ用品に対するあなたの考えをお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う(とても当てはまる)」「どちらかと言えばそう思う(どちらかという当てはまる)」「あまりそう思わない(あまり当てはまらない)」「全くそう思わない(全く当てはまらない)」「のいずれかを選択してください。 7.男性と一緒にゴルフ場に行った際、ラウンド後の入浴時間が長くなることで男性を待たせてしまわないかが気になる
Q3.8	ゴルフ場でのプレー、ゴルフ練習場での練習、女性向けのゴルフ用品に対するあなたの考えをお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う(とても当てはまる)」「どちらかと言えばそう思う(どちらかという当てはまる)」「あまりそう思わない(あまり当てはまらない)」「全くそう思わない(全く当てはまらない)」「のいずれかを選択してください。 8.ゴルフ場のレディースプランで「レストランのスイーツ付き」というのがあがるが、「それがあるからそのゴルフ場に行こう」とは思わない
Q3.9	ゴルフ場でのプレー、ゴルフ練習場での練習、女性向けのゴルフ用品に対するあなたの考えをお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う(とても当てはまる)」「どちらかと言えばそう思う(どちらかという当てはまる)」「あまりそう思わない(あまり当てはまらない)」「全くそう思わない(全く当てはまらない)」「のいずれかを選択してください。 9.ゴルフ場の浴室に置いてあるドライヤーの出力が低くてイライラすることがある
Q3.10	ゴルフ場でのプレー、ゴルフ練習場での練習、女性向けのゴルフ用品に対するあなたの考えをお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う(とても当てはまる)」「どちらかと言えばそう思う(どちらかという当てはまる)」「あまりそう思わない(あまり当てはまらない)」「全くそう思わない(全く当てはまらない)」「のいずれかを選択してください。 10.ゴルフ場の浴室に置いてあるシャンプーなどのアメニティの銘柄が気になる
Q3.11	ゴルフ場でのプレー、ゴルフ練習場での練習、女性向けのゴルフ用品に対するあなたの考えをお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う(とても当てはまる)」「どちらかと言えばそう思う(どちらかという当てはまる)」「あまりそう思わない(あまり当てはまらない)」「全くそう思わない(全く当てはまらない)」「のいずれかを選択してください。 11.ゴルフを始めた頃、ゴルフ練習場のシステムが分からずに困った経験がある
Q3.12	ゴルフ場でのプレー、ゴルフ練習場での練習、女性向けのゴルフ用品に対するあなたの考えをお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う(とても当てはまる)」「どちらかと言えばそう思う(どちらかという当てはまる)」「あまりそう思わない(あまり当てはまらない)」「全くそう思わない(全く当てはまらない)」「のいずれかを選択してください。 12.ゴルフ練習場で練習をしていると、周りの男性客の視線が気になることがある
Q3.13	ゴルフ場でのプレー、ゴルフ練習場での練習、女性向けのゴルフ用品に対するあなたの考えをお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う(とても当てはまる)」「どちらかと言えばそう思う(どちらかという当てはまる)」「あまりそう思わない(あまり当てはまらない)」「全くそう思わない(全く当てはまらない)」「のいずれかを選択してください。 13.ゴルフ練習場で練習をしていて、見知らぬ男性客に声をかけられたことがある
Q3.14	ゴルフ場でのプレー、ゴルフ練習場での練習、女性向けのゴルフ用品に対するあなたの考えをお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う(とても当てはまる)」「どちらかと言えばそう思う(どちらかという当てはまる)」「あまりそう思わない(あまり当てはまらない)」「全くそう思わない(全く当てはまらない)」「のいずれかを選択してください。 14.ゴルフショップに置いてある女性用商品の品揃えは、男性用に比べて貧相だと思う
Q3.15	ゴルフ場でのプレー、ゴルフ練習場での練習、女性向けのゴルフ用品に対するあなたの考えをお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う(とても当てはまる)」「どちらかと言えばそう思う(どちらかという当てはまる)」「あまりそう思わない(あまり当てはまらない)」「全くそう思わない(全く当てはまらない)」「のいずれかを選択してください。 15.ゴルフ用品(ゴルフクラブ)を購入する際は、特に「女性用」であることにござわらない(男性用でも自分に合えば購入する)
Q3.16	ゴルフ場でのプレー、ゴルフ練習場での練習、女性向けのゴルフ用品に対するあなたの考えをお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う(とても当てはまる)」「どちらかと言えばそう思う(どちらかという当てはまる)」「あまりそう思わない(あまり当てはまらない)」「全くそう思わない(全く当てはまらない)」「のいずれかを選択してください。 16.ゴルフ用品(ゴルフボール)を購入する際は、特に「女性用」であることにござわらない(男性用でも自分に合えば購入する)
Q3.17	ゴルフ場でのプレー、ゴルフ練習場での練習、女性向けのゴルフ用品に対するあなたの考えをお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う(とても当てはまる)」「どちらかと言えばそう思う(どちらかという当てはまる)」「あまりそう思わない(あまり当てはまらない)」「全くそう思わない(全く当てはまらない)」「のいずれかを選択してください。 17.ゴルフ用品(キャディバッグ)を購入する際は、特に「女性用」であることにござわらない(男性用でも自分でよいと思えば購入する)

質問番号	設問文
Q4S1.1	Q4-1.ゴルフクラブ 1.知っているメーカー（ブランド）であること
Q4S1.2	Q4-1.ゴルフクラブ 2.好きなプロが使っていること
Q4S1.3	Q4-1.ゴルフクラブ 3.購入前に試打ができること
Q4S1.4	Q4-1.ゴルフクラブ 4.自分の予算に合っていること
Q4S1.5	Q4-1.ゴルフクラブ 5.自分の好みのデザイン（見た目）であること
Q4S1.6	Q4-1.ゴルフクラブ 6.女性のゴルフ仲間と同じブランド、商品であること
Q4S1.7	Q4-1.ゴルフクラブ 7.女性のゴルフ仲間と被らないこと
Q4S1.8	Q4-1.ゴルフクラブ 8.打ちやすいこと
Q4S1.9	Q4-1.ゴルフクラブ 9.飛距離が出ること
Q4S1.10	Q4-1.ゴルフクラブ 10.ゴルフ仲間（男性）の勧め（配偶者含む）
Q4S1.11	Q4-1.ゴルフクラブ 11.ゴルフ仲間（女性）の勧め
Q4S1.12	Q4-1.ゴルフクラブ 12.ゴルフショップの店員の勧め
Q4S1.13	Q4-1.ゴルフクラブ 13.SNSなどインターネットの情報
Q4S2.1	Q4-2.ゴルフボール 1.知っているメーカー（ブランド）であること
Q4S2.2	Q4-2.ゴルフボール 2.好きなプロが使っていること
Q4S2.3	Q4-2.ゴルフボール 3.自分の予算に合っていること
Q4S2.4	Q4-2.ゴルフボール 4.自分の好みのカラーであること
Q4S2.5	Q4-2.ゴルフボール 5.女性のゴルフ仲間と同じブランド、商品であること
Q4S2.6	Q4-2.ゴルフボール 6.女性のゴルフ仲間と被らないこと
Q4S2.7	Q4-2.ゴルフボール 7.パッケージのデザインが良いこと
Q4S2.8	Q4-2.ゴルフボール 8.飛距離が出ること
Q4S2.9	Q4-2.ゴルフボール 9.ゴルフ仲間（男性）の勧め（配偶者含む）
Q4S2.10	Q4-2.ゴルフボール 10.ゴルフ仲間（女性）の勧め
Q4S2.11	Q4-2.ゴルフボール 11.ゴルフショップの店員の勧め
Q4S2.12	Q4-2.ゴルフボール 12.SNSなどインターネットの情報
Q4S3.1	Q4-3.ゴルフシューズ 1.知っているメーカー（ブランド）であること
Q4S3.2	Q4-3.ゴルフシューズ 2.好きなプロが履いていること
Q4S3.3	Q4-3.ゴルフシューズ 3.自分の足にフィットすること
Q4S3.4	Q4-3.ゴルフシューズ 4.自分の予算に合っていること
Q4S3.5	Q4-3.ゴルフシューズ 5.自分の好みのカラー（控え目）であること
Q4S3.6	Q4-3.ゴルフシューズ 6.自分の好みのカラー（派手）であること
Q4S3.7	Q4-3.ゴルフシューズ 7.自分の好みのデザイン（見た目）であること
Q4S3.8	Q4-3.ゴルフシューズ 8.女性のゴルフ仲間と同じブランド、商品であること
Q4S3.9	Q4-3.ゴルフシューズ 9.女性のゴルフ仲間と被らないこと
Q4S3.10	Q4-3.ゴルフシューズ 10.自分が持っているウェアに合わせやすいこと
Q4S3.11	Q4-3.ゴルフシューズ 11.ゴルフ仲間（男性）の勧め（配偶者含む）
Q4S3.12	Q4-3.ゴルフシューズ 12.ゴルフ仲間（女性）の勧め
Q4S3.13	Q4-3.ゴルフシューズ 13.ゴルフショップの店員の勧め
Q4S3.14	Q4-3.ゴルフシューズ 14.SNSなどインターネットの情報

質問番号	設問文
Q4S4.1	Q4-4.キャディバッグ 1.知っているメーカー（ブランド）であること
Q4S4.2	Q4-4.キャディバッグ 2.使用しているクラブのメーカーと同じものであること
Q4S4.3	Q4-4.キャディバッグ 3.コンパクトなサイズ
Q4S4.4	Q4-4.キャディバッグ 4.大きなサイズ
Q4S4.5	Q4-4.キャディバッグ 5.自分の予算に合っていること
Q4S4.6	Q4-4.キャディバッグ 6.自分の好みのカラーであること
Q4S4.7	Q4-4.キャディバッグ 7.自分の好みのデザイン（見た目）であること
Q4S4.8	Q4-4.キャディバッグ 8.女性のゴルフ仲間と同じブランド、商品であること
Q4S4.9	Q4-4.キャディバッグ 9.女性のゴルフ仲間と被らないこと
Q4S4.10	Q4-4.キャディバッグ 10.ゴルフ仲間（男性）の勧め（配偶者含む）
Q4S4.11	Q4-4.キャディバッグ 11.ゴルフ仲間（女性）の勧め
Q4S4.12	Q4-4.キャディバッグ 12.ゴルフショップの店員の勧め
Q4S4.13	Q4-4.キャディバッグ 13.SNSなどインターネットの情報
Q4S4.14	Q4-4.キャディバッグ 14.好きなプロが使用していること
Q4S4.15	Q4-4.キャディバッグ 15.軽いこと
Q4S5.1	Q4-5.ゴルフグローブ 1.知っているメーカー（ブランド）であること
Q4S5.2	Q4-5.ゴルフグローブ 2.使用しているクラブのメーカーと同じものであること
Q4S5.3	Q4-5.ゴルフグローブ 3.長持ちすること
Q4S5.4	Q4-5.ゴルフグローブ 4.汚れが目立たないこと
Q4S5.5	Q4-5.ゴルフグローブ 5.自分の予算に合っていること
Q4S5.6	Q4-5.ゴルフグローブ 6.自分の好みのカラー（控え目）であること
Q4S5.7	Q4-5.ゴルフグローブ 7.自分の好みのカラー（派手）であること
Q4S5.8	Q4-5.ゴルフグローブ 8.自分の好みのデザイン（見た目）であること
Q4S5.9	Q4-5.ゴルフグローブ 9.自分が持っているウェアに合わせやすいこと
Q4S5.10	Q4-5.ゴルフグローブ 10.女性のゴルフ仲間と同じブランド、商品であること
Q4S5.11	Q4-5.ゴルフグローブ 11.女性のゴルフ仲間と被らないこと
Q4S5.12	Q4-5.ゴルフグローブ 12.ゴルフ仲間（男性）の勧め（配偶者含む）
Q4S5.13	Q4-5.ゴルフグローブ 13.ゴルフ仲間（女性）の勧め
Q4S5.14	Q4-5.ゴルフグローブ 14.ゴルフショップの店員の勧め
Q4S5.15	Q4-5.ゴルフグローブ 15.SNSなどインターネットの情報
Q4S5.16	Q4-5.ゴルフグローブ 16.好きなプロが使用していること

質問番号	設問文
Q5	あなたはゴルフスクールでレッスンを受けたことがありますか。
Q6.1	前問にて「{Q5 回答(文)}」とお答えの方にお尋ねします。ゴルフスクールに通った感想をお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う（とても当てはまる）」「どちらかと言えばそう思う（どちらかという当てはまる）」「あまりそう思わない（あまり当てはまらない）」「全くそう思わない（全く当てはまらない）」のいずれかを選択してください。 1.インストラクター（プロゴルファー）によって言っていること、教え方がバラバラだった
Q6.2	前問にて「{Q5 回答(文)}」とお答えの方にお尋ねします。ゴルフスクールに通った感想をお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う（とても当てはまる）」「どちらかと言えばそう思う（どちらかという当てはまる）」「あまりそう思わない（あまり当てはまらない）」「全くそう思わない（全く当てはまらない）」のいずれかを選択してください。 2.インストラクター（プロゴルファー）の教え方は上手だった
Q6.3	前問にて「{Q5 回答(文)}」とお答えの方にお尋ねします。ゴルフスクールに通った感想をお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う（とても当てはまる）」「どちらかと言えばそう思う（どちらかという当てはまる）」「あまりそう思わない（あまり当てはまらない）」「全くそう思わない（全く当てはまらない）」のいずれかを選択してください。 3.インストラクター（プロゴルファー）の言葉遣いは丁寧だった
Q6.4	前問にて「{Q5 回答(文)}」とお答えの方にお尋ねします。ゴルフスクールに通った感想をお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う（とても当てはまる）」「どちらかと言えばそう思う（どちらかという当てはまる）」「あまりそう思わない（あまり当てはまらない）」「全くそう思わない（全く当てはまらない）」のいずれかを選択してください。 4.ゴルフスクールの施設は清潔だった
Q6.5	前問にて「{Q5 回答(文)}」とお答えの方にお尋ねします。ゴルフスクールに通った感想をお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う（とても当てはまる）」「どちらかと言えばそう思う（どちらかという当てはまる）」「あまりそう思わない（あまり当てはまらない）」「全くそう思わない（全く当てはまらない）」のいずれかを選択してください。 5.スクールではスイングだけではなくゴルフのルールやマナーも教えてくれた
Q6.6	前問にて「{Q5 回答(文)}」とお答えの方にお尋ねします。ゴルフスクールに通った感想をお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う（とても当てはまる）」「どちらかと言えばそう思う（どちらかという当てはまる）」「あまりそう思わない（あまり当てはまらない）」「全くそう思わない（全く当てはまらない）」のいずれかを選択してください。 6.お金を払ってスクールに通った価値はあると思う
Q6.7	前問にて「{Q5 回答(文)}」とお答えの方にお尋ねします。ゴルフスクールに通った感想をお聞かせください。それぞれの項目に対して「とてもそう思う（とても当てはまる）」「どちらかと言えばそう思う（どちらかという当てはまる）」「あまりそう思わない（あまり当てはまらない）」「全くそう思わない（全く当てはまらない）」のいずれかを選択してください。 7.今後も継続的にゴルフスクールに通いたいと思う
SEX	性別
AGE	年齢
CHIJKI	都道府県
NAGE	年代

【回答者年代構成】

		n	男性	女性
全体		500	0	500
		100.0	0.0	100.0
年代	20代	126	0	126
		25.2	0.0	25.2
	30代	263	0	263
		52.6	0.0	52.6
	40代	111	0	111
		22.2	0.0	22.2

上述の通り今回の調査は「20歳代から40歳代前半まで」という割付を行ったため上記のような結果となっているが、最も多いのは「30代」で全体の過半数を占める結果となった。矢野経済研究所発刊「2021年版ゴルフ産業白書」にて推計している女性ゴルフ参加人口20代～40代の構成比（但し40代は後半の年代も含んでいる）は以下の通りである。

- 20代：39.1%
- 30代：25.6%
- 40代：35.3%

上記数値と比べると「30代の意見が“強め”に出ている」調査結果と言える。

【調査結果サマリー】

Q1. あなたは、ゴルフをしていることを勤務先で明かしていますか。以下の選択肢の中から最も近いものをお選びください。

		n	積極的に明かすようにしている	こる聞 とが は、 な い 分 ら か 積 極 的 に 明 か す い	いか 同 僚 が な ど 近 し い 関 係 の 人 に は 明 か す い	勤務先では一切明かしていない	その他 具体的に：
全体		500 100.0	148 29.6	280 56.0	45 9.0	27 5.4	0 0.0
年代	20代	126 100.0	40 31.7	67 53.2	14 11.1	5 4.0	0 0.0
	30代	263 100.0	81 30.8	143 54.4	23 8.7	16 6.1	0 0.0
	40代	111 100.0	27 24.3	70 63.1	8 7.2	6 5.4	0 0.0

「勤務先では一切明かしていない」という“完全秘匿”は全体の5.4%と少数、「同僚など近しい関係の人には明かすが、上司には明かしていない」の9.0%を含めても全体の15%弱に止まる結果となった。一方で「積極的に明かすようにしている」は全体の約30%と“秘匿派”に比べると高い結果となっている。この調査から想像するに、女性にとって「ゴルフをしていること」は社員間でのコミュニケーションツールとしても「それなりに」有効に機能しているのではないかと考えられる。ただ最大の構成比だったのは「聞かれたら明かすようにしているが、自分からは積極的に明かすことはない」という回答であり、その構成比は年代ごとに上昇している傾向にある。しかし、上記のような結果（秘匿派が少数派であるという結果）が出たからと言って安心して良い訳ではない。彼女たちが「会社でゴルフすることを明かしていない」理由は以下の通りである。

Q3 まとめ

設問	4点	3点	2点	1点	合計
1.ゴルフを始める時、ゴルフウェアを持っていなかった	1,388	294	66	22	1,770
11.ゴルフを始めた頃、ゴルフ練習場のシステムが分からずに困った経験がある	764	618	160	23	1,565
5.女性向けのゴルフ用品はピンクなどバステル系のものが多いと思う	684	642	212	9	1,547
8.ゴルフ場のレディースブランド「レストランのスーツ付き」というのがあるが、「それがあるからそのゴルフ場に行こう」とは思わない	792	513	200	31	1,536
16.ゴルフ用品（ゴルフボール）を購入する際は、特に「女性用」であることをご面倒でない（男性用でも自分に合えば購入する）	588	711	174	29	1,502
7.男性と一緒にゴルフ場に行った際、ラウンド後の入浴時間が長くなることで男性を待たせてしまわないかが気になる	720	567	166	48	1,501
10.ゴルフ場の浴室に置いてあるシャンプーなどのアメニティの銘柄が気になる	616	636	206	31	1,489
14.ゴルフショップに置いてある女性用商品の品揃えは、男性用に比べて貧相だと思う	564	612	282	14	1,472
4.ゴルフクラブの宅配代金は、プレー代金と比較して割高だと思う	520	657	252	25	1,454
2.ゴルフを始める時、ゴルフウェアどころかゴルフに使えそうな服（ポロシャツなど）も持っていなかった	716	438	234	58	1,446
9.ゴルフ場の浴室に置いてあるドライヤーの出力が低くてイライラすることがある	668	459	274	43	1,444
6.ピンクなどバステル系のゴルフ用品は自分の趣味に合わない	664	453	256	55	1,428
17.ゴルフ用品（キャディバッグ）を購入する際は、特に「女性用」であることをご面倒でない（男性用でも自分でよいと思えば購入する）	440	627	258	52	1,377
12.ゴルフ練習場で練習をしていると、周りの男性客の視線が気になることがある	264	498	366	85	1,213
13.ゴルフ練習場で練習をしていて、見知らぬ男性客に声をかけられたことがある	232	387	282	172	1,073
3.ゴルフ場でプレーをした際に、他の組の男性ゴルフアから嫌な言葉を言われたり嫌な態度を取られた経験がある	108	195	278	269	850

上記の表は、Q3の質問項目をスコア化したものである。それぞれの設問について、

- とてもそう思う：4点×回答者数
- どちらかと言えばそう思う：3点×回答者数
- あまりそう思わない：2点×回答者数
- 全くそう思わない：1点×回答者数

以上のルールで設問ごとをスコア化（重みづけ）したものである。つまり、点数の高い設問ほど「そのように思っている女性ゴルファーが多い」という結果になるということである（なお、黄色のハイライトは夫々の選択肢の中で最もスコアの高かった設問を表している）。

最も点数が高かったのは「ゴルフを始める時、ゴルフウェアを持っていなかった」である。当然と言えば当然の結果かもしれないが、分科会メンバーからは「初めてラウンド行く事になった時は、具体的にどんな服装で行けばいいのかわからず、会社の先輩に聞きました。なので、上記の結果は納得がいきます。初めてトライするには、ハードルが高いスポーツだと思う」という意見が上がっている。「始めるにあたってウェアを持っていないのは当たり前だとしても、どのような服装で行ったら良いかわからない」状態にしていることは業界にとっての課題と言える。「そのような情報発信は常に行っている」という意見もあるだろうが、問題の本質は「彼女たちにその情報が届いていない」ことである。これはルールやマナーの啓蒙・啓発についても同様のことが言えるが、どのようにしてゴルフ業界側が発信する様々な情報を「知ってもらおうか」の導線作りが重要であることを調査結果は表していると言える。

次いで点数が高かったのが「ゴルフを始めた頃、練習場のシステムが分からずに困った経験がある」となった。こうした情報はSNS上でも目にすることがあるが、分科会メンバーからも「この結果は納得。どんな分野でも初めて行くところは不安なのと同じ」という意見があった。こちらに対しても練習場経営者からは「そんなことはない」「案内をしている」

といった反対意見がありそうだが、こちら側（産業側）の想像以上に「ゴルフ練習場に行って打席を取り、球を借りて打つまで」という一連の行動に対して「ハードルの高さ」や「緊張感」を感じているのではないかと推察される。供給側との意識のギャップが子調査結果に表れているのではないだろうか。

一方で所謂「男性からのセクハラまがいの行為」については然程「被害者」はいないという結果となった。勿論だからと言って「少数派だから問題ない」で片付けるべき話ではないが。分科会メンバーからも「実際女性4人でゴルフに行った時に、後ろの組の男性4人組にあからさまに聞こえるような声で“今日は詰まっちゃうな〜”と言われた」という経験談があった（ちなみにその女性は全員上手だったので、後ろの組に一度も追いつかれることなくハーフを終了、レストランで後ろの4人組がバツの悪そうな顔をしていたそうである）。この問題の本質は「そのような経験をした女性が多い、少ない」という多寡の問題ではなく、一部のゴルファーの中に未だに「男性上位的なヒエラルキー」が存在しているという点であろう。ゴルフ練習場における「教え魔問題」も根底は同じであろう。SDGsという言葉が存在感を増している昨今、こうした「ゴルフ村的な文化」を業界として放置しておくのは好ましくないだろう。

Q4：クラブを購入する際に重要視する項目（まとめ）

設問	4点	3点	2点	1点	合計
4.自分の予算に合っていること	1,464	360	24	2	1,850
9.飛距離が出ること	1,332	453	32	0	1,817
5.自分の好みのデザイン（見た目）であること	1,104	564	62	5	1,735
3.購入前に試打ができること	640	663	190	24	1,517
1.知っているメーカー（ブランド）であること	484	795	190	19	1,488
12.ゴルフショップの店員の勧め	388	924	150	20	1,482
10.ゴルフ仲間（男性）の勧め（配偶者含む）	380	774	228	33	1,415
11.ゴルフ仲間（女性）の勧め	364	771	236	34	1,405
13.SNSなどインターネットの情報	264	771	264	45	1,344
7.女性のゴルフ仲間と被らないこと	164	360	416	131	1,071
2.好きなプロが使っていること	88	270	528	124	1,010
6.女性のゴルフ仲間と同じブランド、商品であること	76	138	388	241	843

Q4は「ゴルフクラブ」「ゴルフボール」「ゴルフシューズ」「キャディバッグ」「ゴルフグローブ」それぞれについて、購入する際に重要視することをヒアリングした。Q3同様、

- とても重要だと思う：4ポイント×回答者数
- どちらかと言うと重要だと思う：3ポイント×回答者数
- あまり重要だと思わない：2ポイント×回答者数
- 全く重要だと思わない：1ポイント×回答者数

として点数付けを行った（以下、ゴルフボール・ゴルフシューズ・キャディバッグ・グローブにおいても同様）。

ゴルフ用品の中でも高額なゴルフクラブらしく、最も点数が高いのは「自分の予算に合っていること」であった。「その予算がいくらなのか」という追加設問を今回は行っていないためその実情は分からないが、ゴルフウェアやアクセサリに比べると女性ゴルファーの「財布の紐」は固いのではないかと思われる。次いで点数が高いのが「飛距離が出ること」であるが、こちらは男女共通の「悩み」と言える。少々意外だったのは「購入前に試打ができること」が4番目に来たことである。「女性はクラブの性能が分からない」などと言う業界関係者が未だに存在するが、「こだわり」を持つ女性ゴルファーも増え始めているようである。分科会メンバーから「女性用クラブはLシャフト、Aシャフトが標準で本当に良いのか」という意見があったが、そうした声と同様の結果と言える。

また「他人からの勧め」に関しては「ゴルフショップの店員の勧め」が最も高い点数となった。中には「高いものを買わされそうなのでショップ店員の言うことは信用しない」というゴルファーもいるようだが、そのようなことをすれば今の世の中ネットに晒されて瞬く間に「炎上」する恐れがある。そのようなことをしてまでそのお客に合わないクラブを販売するようなところは僅少レベルになっているのだろう。

ゴルフボール（まとめ）

設問	4点	3点	2点	1点	合計
3.自分の予算に合っていること	1,376	390	40	6	1,812
8.飛距離が出ること	1,116	507	78	13	1,714
4.自分の好みのカラーであること	896	582	112	26	1,616
11.ゴルフショップの店員の勧め	380	777	188	52	1,397
1.知っているメーカー（ブランド）であること	332	663	282	55	1,332
9.ゴルフ仲間（男性）の勧め（配偶者含む）	328	651	250	76	1,305
10.ゴルフ仲間（女性）の勧め	304	636	270	77	1,287
12.SNSなどインターネットの情報	256	666	244	92	1,258
7.パッケージのデザインが良いこと	276	444	326	120	1,166
6.女性のゴルフ仲間と被らないこと	196	432	344	135	1,107
2.好きなプロが使っていること	144	303	434	146	1,027
5.女性のゴルフ仲間と同じブランド、商品であること	80	201	406	210	897

ゴルフボールもゴルフクラブ同様「自分の予算に合っていること」「飛距離が出ること」が上位となった。女性らしいのが3位に「自分の好みのカラーであること」が入っている点であろう。また4位に「ゴルフショップ店員の勧め」が入っているところも興味深い。「どれを選んでよいか分からない」女性ゴルファーが多いようである。分科会メンバーからも「ボールを性能で購入している女性は少ないのでは」「メーカーの商品ラインナップを理解

して購入している女性は少ないのでは」という意見があったが、そうした意見と一致している面が多い。

ゴルフシューズ（まとめ）

設問	4点	3点	2点	1点	合計
3.自分の足にフィットすること	1,732	159	22	3	1,916
4.自分の予算に合っていること	1,528	312	24	2	1,866
7.自分の好みのデザイン（見た目）であること	1,292	447	46	5	1,790
10.自分が持っているウエアに合わせやすいこと	1,000	576	82	17	1,675
5.自分の好みのカラー（控え目）であること	844	606	146	14	1,610
1.知っているメーカー（ブランド）であること	424	711	212	51	1,398
6.自分の好みのカラー（派手）であること	456	531	320	49	1,356
13.ゴルフショップの店員の勧め	256	735	234	74	1,299
14.SNSなどインターネットの情報	224	630	266	101	1,221
12.ゴルフ仲間（女性）の勧め	196	564	320	103	1,183
11.ゴルフ仲間（男性）の勧め（配偶者含む）	192	483	356	113	1,144
9.女性のゴルフ仲間と被らないこと	264	390	350	129	1,133
2.好きなプロが履いていること	116	261	388	190	955
8.女性のゴルフ仲間と同じブランド、商品であること	112	117	420	223	872

ゴルフシューズに関しては「自分の足にフィットしていること」が最も高くなった。「女性はファッション性で靴を選ぶ」などと言われるが、機能を最優先していることが分かる。2位に「自分の予算に合っていること」が入るのは想定内であるが、3位以降は「デザイン」に関する項目が並んでいる。「自分の好みのデザイン（見た目）であること」が最も高いのは当然と言えるが、次いで「自分が持っているウエアに合わせやすいこと」が入っているあたりは女性ならではの言える。「機能を重視しながらもウエアとのトータルコーディネートを考えている」ことが分かる。このあたりは後述する「ゴルフグローブ」とも共通する点である。分科会メンバーからも「デザイン優先で自分の足に合っていないシューズを買って痛い思いをしたことがある」という意見があったが、その一方で「足に合いさえすればメーカーが何でも良い訳ではない」という意見もあった。「性能」と「ブランド」の両立が重要のようである。

キャディバッグ（まとめ）

設問	4点	3点	2点	1点	合計
7.自分の好みのデザイン（見た目）であること	1,480	327	34	4	1,845
5.自分の予算に合っていること	1,440	366	28	4	1,838
6.自分の好みのカラーであること	1,428	360	36	5	1,829
15.軽いこと	1152	558	36	8	1754
3.コンパクトなサイズ	588	801	130	21	1,540
1.知っているメーカー（ブランド）であること	464	648	212	62	1386
9.女性のゴルフ仲間と被らないこと	456	408	272	114	1,250
12.ゴルフショップの店員の勧め	188	567	288	120	1,163
13.SNSなどインターネットの情報	204	519	314	119	1,156
11.ゴルフ仲間（女性）の勧め	196	486	296	141	1,119
2.使用しているクラブのメーカーと同じものであること	196	444	342	132	1,114
10.ゴルフ仲間（男性）の勧め（配偶者含む）	216	411	344	137	1,108
4.大きなサイズ	92	279	580	94	1,045
14.好きなプロが使用していること	88	225	368	219	900
8.女性のゴルフ仲間と同じブランド、商品であること	96	120	394	239	849

キャディバッグは「自分の好みに合っていること」が最優先される、という結果となった。キャディバッグについてもメーカー各社は様々な機能を付加しているが、それよりも「見た目」が優先されるようである。当然と言えば当然の結果だろう。その他「軽いこと」「コンパクトなサイズ」などといった「サイズや重量」に関する点数が高くなっている。また、他のゴルフ用品と比べて「女性のゴルフ仲間と被らないこと」の点数が高いところが特徴的である。「大量生産」よりも「多品種小ロット」の方が女性には適しているということになる。分科会メンバーからは「自分の周りではアパレルブランドのバッグを使っている人が多い」という意見があった。今回の調査でも「使用しているクラブのメーカーと同じものであること」は点数が低かったが、「中身」と「入れ物」は別々に考えている女性が多いようである。

グローブ（まとめ）

設問	4点	3点	2点	1点	合計
5.自分の予算に合っていること	1,352	399	54	2	1,807
8.自分の好みのデザイン（見た目）であること	1,136	471	102	8	1,717
3.長持ちすること	952	645	80	7	1,684
9.自分が持っているウェアに合わせやすいこと	880	597	128	17	1,622
4.汚れが目立たないこと	828	648	134	10	1,620
6.自分の好みのカラー（控え目）であること	824	606	142	21	1,593
7.自分の好みのカラー（派手）であること	440	501	302	72	1,315
14.ゴルフショップの店員の勧め	232	627	242	112	1,213
1.知っているメーカー（ブランド）であること	244	534	318	102	1,198
15.SNSなどインターネットの情報	172	507	304	136	1,119
13.ゴルフ仲間（女性）の勧め	168	492	268	160	1,088
12.ゴルフ仲間（男性）の勧め（配偶者含む）	184	420	298	165	1,067
11.女性のゴルフ仲間と被らないこと	200	327	334	174	1,035
2.使用しているクラブのメーカーと同じものであること	100	225	382	209	916
16.好きなプロが使用していること	64	207	352	239	862
10.女性のゴルフ仲間と同じブランド、商品であること	88	144	368	246	846

グローブは「自分の予算に合っていること」が最も点数が高く、次いで「自分の好みのデザイン（見た目）であること」となった。3位に「長持ちすること」が入っているが、「価格もデザインも耐久性も大事」というシビアな一面が垣間見える結果となった。また4位に「自分が持っているウェアに合わせやすいこと」が入っているが、分科会メンバーからも「ゴルフグローブはデザイン面で余計な自己主張をしないで欲しい」「ウェアに合わせて複数のデザインのグローブを持つつもりはないので、極力シンプルなデザインのものが良い」という意見があった。そうした意見と一致した結果と言える。

Q5. あなたはゴルフスクールでレッスンを受けたことがありますか

		n	現在受けている	以前受けていたが、現在	受けたことはない
全体		500 100.0	57 11.4	245 49.0	198 39.6
年代	20代	126 100.0	20 15.9	50 39.7	56 44.4
	30代	263 100.0	25 9.5	128 48.7	110 41.8
	40代	111 100.0	12 10.8	67 60.4	32 28.8

ゴルフスクールの経験有無であるが、「現在進行形」でスクールに通っているのが全体の11.4%、「以前は受けていたが現在は受けていない」経験者が49.0%、「受けたことはない」未経験者が39.6%という結果となった。「以前受けていたが、現在は受けていない」の回答者が、年代が上がるにつれ増加する傾向にあるが、このあたりは「ゴルフ歴」が関係しているものと推察される。

Q6: ゴルフスクール体験者のまとめ

設問	4点	3点	2点	1点	合計
3.インストラクター（プロゴルファー）の言葉遣いは丁寧だった	448	462	56	8	974
4.ゴルフスクールの施設は清潔だった	404	465	84	4	957
2.インストラクター（プロゴルファー）の教え方は上手だった	352	540	58	5	955
6.お金を払ってスクールに通った価値はあると思う	392	468	88	4	952
1.インストラクター（プロゴルファー）によって言っていること、教え方がバラバラだった	228	489	144	10	871
7.今後も継続的にゴルフスクールに通いたいと思う	200	426	182	19	827
5.スクールではスイングだけではなくゴルフのルールやマナーも教えてくれた	212	303	200	48	763

最後に「ゴルフスクール経験者」302名に対してスクールでの体験についての設問を行った。それぞれの設問について、

- とてもそう思う（とても当てはまる）：4点×回答者数
- どちらかと言うとそう思う（どちらかと言うと当てはまる）：3点×回答者数
- あまりそう思わない（あまり当てはまらない）：2点×回答者数
- 全くそう思わない（全く当てはまらない）：1点×回答者数

にて点数付けを行った。最も点数が高かったのは「インストラクター（プロゴルファー）の言葉遣いは丁寧だった」、次いで「ゴルフスクールの施設は清潔だった」というポジティブな体験が上位を占める結果となった。この結果を見る限り「ゴルフスクール経験者の満足度は高い」と考えられるが、その割には「今後も継続的にゴルフスクールに通いたいと思う」の点数が二番目に低かったのは矛盾していると言える。想像の域を出ないが「ある一定のところまで技術を身に付ければ十分」と考えている女性ゴルファーが多いのではないだろうか。男性に比べて「競技志向」「アスリート志向」のゴルファーが少ないのかもしれない。

分科会メンバーからは「インストラクターによって教え方がバラバラ」という「品質のばらつき」に関する意見が上がったが、今回の調査では点数自体は高くないという結果になった。しかしながら「どちらかというと思う」の点数が「インストラクター（プロゴルファー）の教え方は上手だった」に次いで高くなっている点から、「強くは思わないけれど、言われてみたらそうだった」と考えている女性が多いものと推察される。

最も点数が低かったのは「スクールではスイングだけでなくゴルフのルールやマナーも教えてくれた」となったが、このあたりはゴルフ産業にとっての課題であろう。今後のゴルフスクールのインストラクターは、技術だけでなくルールやマナー、それ以外のことも含め生徒のゴルフライフをサポートする「ゴルフライフプランナー」としてゴルファーを支えることが持続的なゴルフ産業活性化のためには必要なのかもしれない。